

# エコアクション21 環境経営レポート

2023 年度版

< 報告期間 2022年 12月～2023年 11月 >



有限会社 大分クリーンサービス

環境経営レポート作成日  
2024年1月20日

<<事業概要>>

有限会社 大分クリーンサービス  
代表取締役 若松 茂樹

法人設立 平成13年11月14日  
資本金 300万円

当社年度 12月～11月

本社 〒870-0148  
大分県大分市小池原1400番地の13(登記上の住所)

連絡先 TEL (097)555-9600  
FAX (097)555-9360

事業所 〒870-0276  
大分県大分市大字宮河内字新道下4164番1

連絡先 TEL (097)524-7080  
FAX (097)524-7081  
E-mail oita-c-s@oct-net.ne.jp

環境管理責任者及び事務局  
環境管理責任者 齊藤 啓太  
EA-21事務局 若松 亜也加

対象範囲 全社全事業活動  
本社 大分県大分市小池原1400番地の13(登記上の住所)  
事業所 宮河内リサイクルセンター (所在地)  
大分県大分市大字宮河内字新道下4164番2

会計年度(環境年度) 12月～翌11月

事業活動内容  
・一般廃棄物収集運搬  
・産業廃棄物収集運搬  
・産業廃棄物中間処理  
・大分市収集運搬委託業  
(缶・ビン)  
・ハウスマンテナンス業

事業規模	単位	2023年
活動規模		
収集運搬量	t	1346
*内 産業廃棄物	t	676
*内 一般廃棄物	t	670
産廃処理量	t	676
売上高	百万円	220
従業員	人	25
床面積	m <sup>2</sup>	4.824

許可内容

事業区分	許可区域	許可番号	許可年月日	有効年月日
大分市事業系一般廃棄物収集運搬業	大分市	6407号	R5・4/1	R7・3/31
大分市事業系特定家庭用機器廃棄物	大分市	6407号	R5・4/1	R7・3/31
大分県産業廃棄物収集運搬業	大分県	04402103468号	R5・5/12	R10・5/11
産業廃棄物処分業許可証	中間処理	08820103468号	R3・7/10	R8・7/9
大分県計量事業登録証	40t	146号	H17.11.28	なし
産業廃棄物収集運搬業許可証	福岡県	04000103468号	R3・6/9	R8・6/8

許可内容: 産業廃棄物の種類

<収集運搬>

廃プラスチック類・木くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず・  
がれき類・燃え殻・汚泥・廃油・廃酸・銹さい・廃アルカリ・ばいじん・紙くず・繊維くず・動植物性残さ  
(以上16種類。ただし、石綿含有産業廃棄物を含み、特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

※積替え保管なし

<中間処理>

選別: 金属くず・廃プラスチック類・ガラスくず及び陶磁器くず・木くず  
紙くず・繊維くず・がれき類・ゴムくず  
圧縮: 金属くず・廃プラスチック類・ゴムくず・紙くず・繊維くず・木くず  
破碎: 金属くず・廃プラスチック類・ガラスくず及び陶磁器くず・ゴムくず  
紙くず・繊維くず・木くず

破碎・溶融: 廃プラスチック類

(以上8種類。ただし、石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

収集運搬車両(合計13台)

収集機材名	登録番号	
キャブオーバー	大分 100 す 7415	
キャブオーバー	大分 100 す 4499	
キャブオーバー	大分 130 さ 3818	
塵芥車	大分 830 さ 2721	
塵芥車	大分 830 さ 2722	
塵芥車	大分 830 さ 2723	
塵芥車	大分 800 す 4960	
塵芥車	大分 800 す 632	
塵芥車	大分 800 す 4052	
塵芥車	大分 800 は 1161	
脱着装置付コンテナ専用車	大分 100 さ 9026	
脱着装置付コンテナ専用車	大分 130 す 1228	
脱着装置付コンテナ専用車	大分 130 さ 628	

## 処理工程

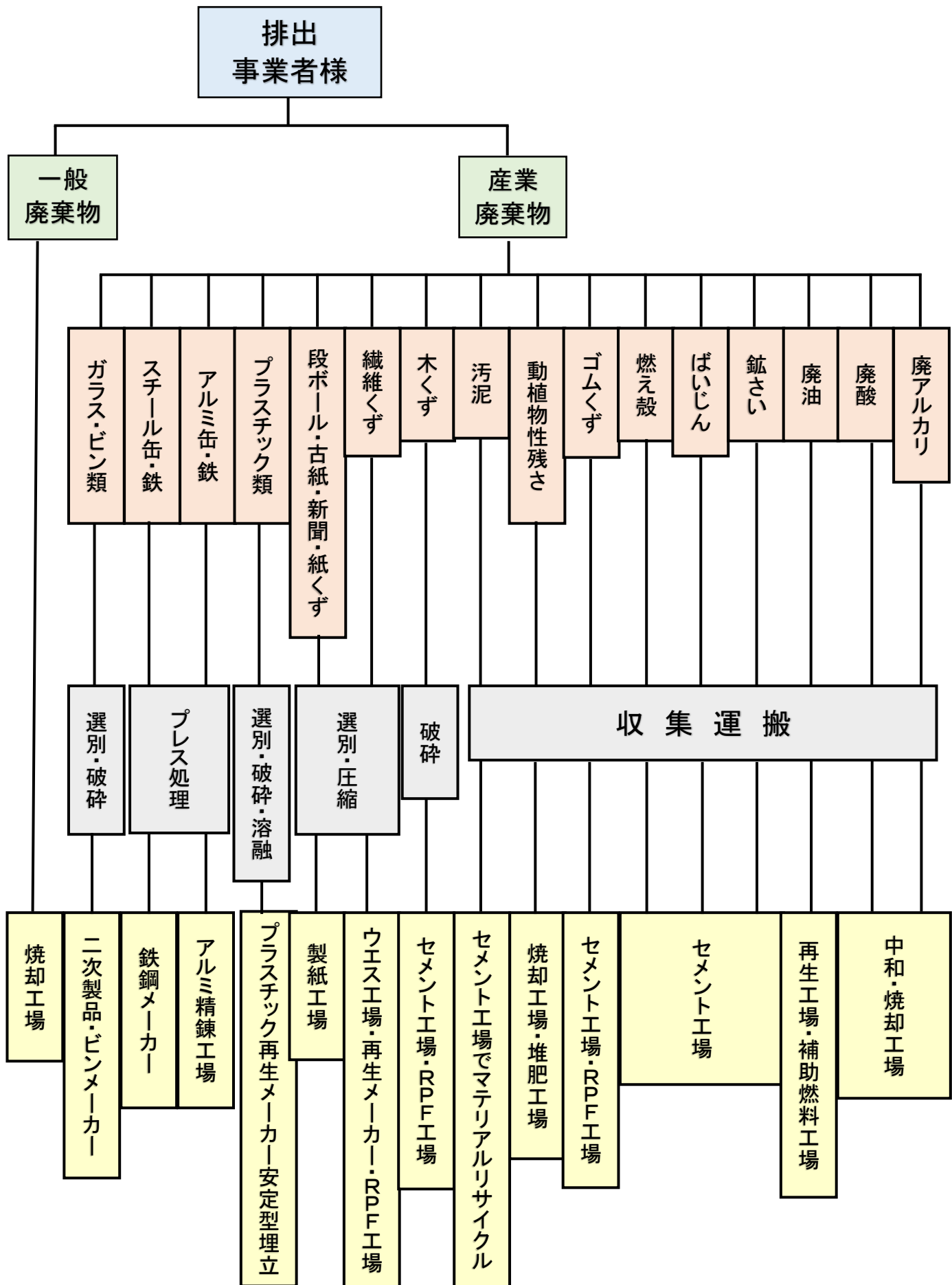
廃棄物の種類	処理方法	リサイクル・再生・処理先
ガラス・ビン類	選別・破碎	二次製品・ビンメーカー
スチール缶・鉄	プレス処理	鉄鋼メーカー
アルミ缶・鉄	プレス処理	アルミ精錬工場
プラスチック類	選別・破碎・溶融	プラスチック再生メーカー・安定型埋立
ダンボール／古紙／新聞	選別・圧縮	製紙工場
木くず	破碎	セメント工場・RPF工場
紙くず	選別・圧縮	製紙工場
繊維くず	選別・圧縮	ウエス工場・再生メーカー・RPF工場
汚泥	収集運搬	セメント工場でマテリアルリサイクル
動植物性残さ	収集運搬	焼却工場／堆肥工場
ゴムくず	収集運搬	セメント工場／RPF工場
燃え殻	収集運搬	セメント工場
ばいじん	収集運搬	セメント工場
鉱さい	収集運搬	セメント工場
廃油	収集運搬	再生工場・補助燃料工場
廃酸	収集運搬	中和・焼却工場
廃アルカリ	収集運搬	中和・焼却工場

## 中間処理施設

施設の種類の	廃棄物の種類	施設処理能力
選別施設	金属くず、廃プラスチック類、ガラスくず 及び陶磁器くず、木くず、紙くず、繊維くず、 がれき類、ゴムくず	8. 4t／日 (8時間／日)
圧縮施設	金属くず、廃プラスチック類	2. 96t／日 (8時間／日)
圧縮施設	金属くず、廃プラスチック類、ゴムくず、 紙くず、繊維くず、木くず	12. 48t／日 (8時間／日)
破碎施設	金属くず、廃プラスチック類、ガラスくず 及び陶磁器くず、ゴムくず、紙くず、 繊維くず、木くず	4. 8t／日 (8時間／日)
破碎・溶融施設	廃プラスチック類	0. 16t／日 (8時間／日)

処理料金・・・収集運搬費及び廃棄物の種類により金額が異なる為、別途見積り致します。(御見積り無料)

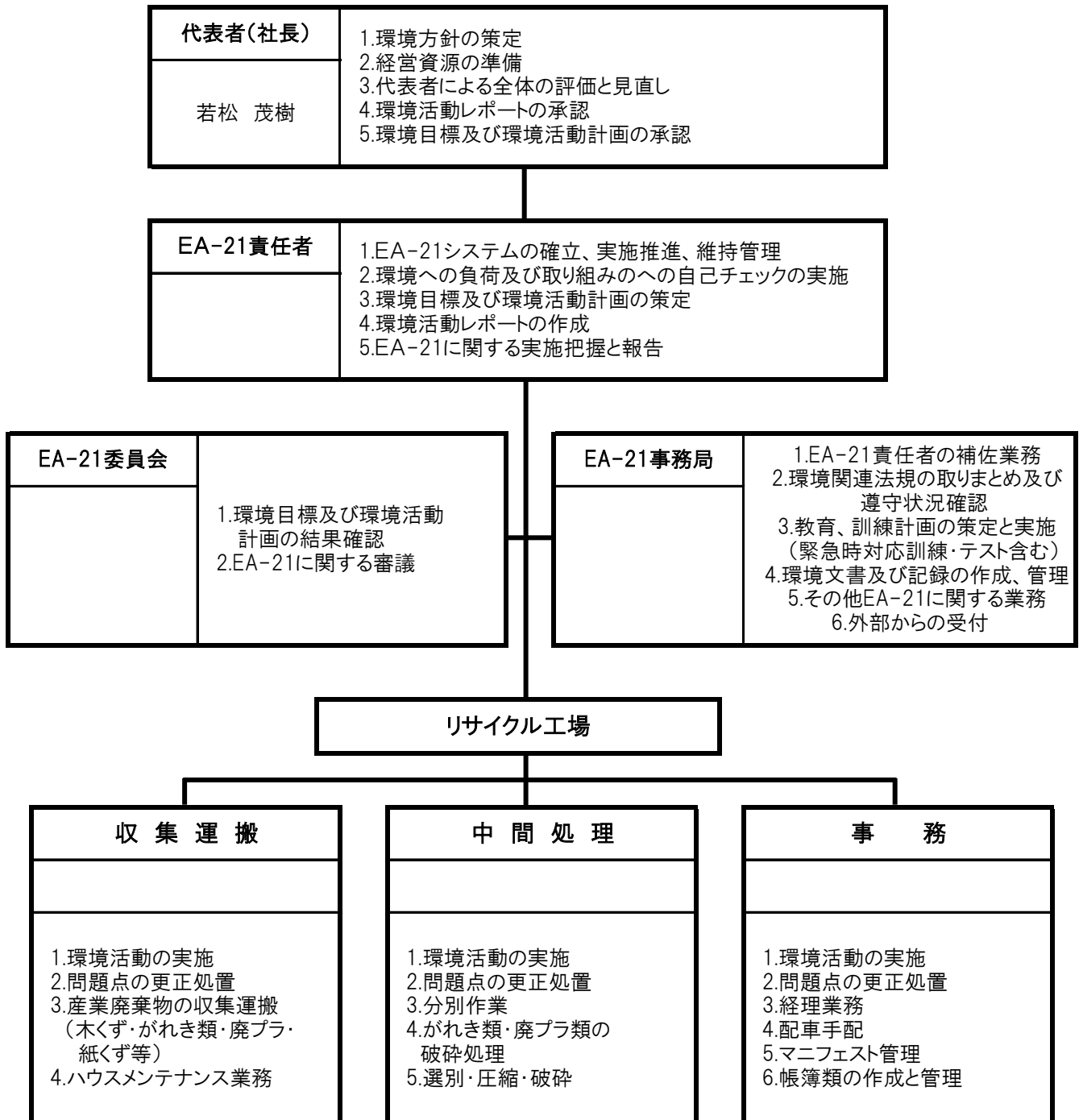
# 処理工程

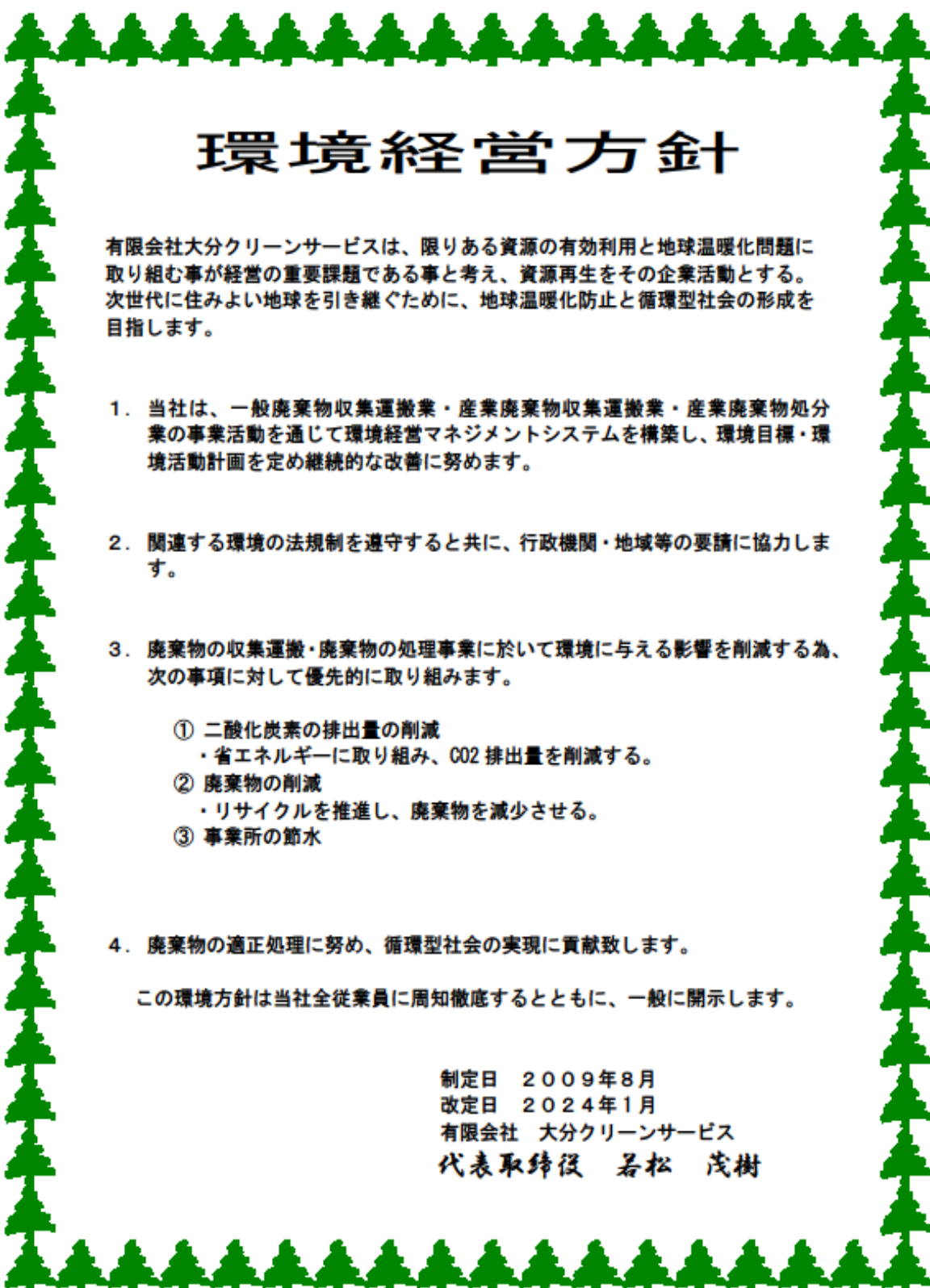


制改定履歴

2018年 12月 1日	改定
2019年 12月 1日	改定
2020年 12月 1日	改定

**EA-21推進体制・組織図**





# 環境経営方針

有限会社大分クリーンサービスは、限りある資源の有効利用と地球温暖化問題に取り組む事が経営の重要課題である事と考え、資源再生をその企業活動とする。次世代に住みよい地球を引き継ぐために、地球温暖化防止と循環型社会の形成を目指します。

1. 当社は、一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分業の事業活動を通じて環境経営マネジメントシステムを構築し、環境目標・環境活動計画を定め継続的な改善に努めます。
2. 関連する環境の法規制を遵守すると共に、行政機関・地域等の要請に協力します。
3. 廃棄物の収集運搬・廃棄物の処理事業に於いて環境に与える影響を削減する為、次の事項に対して優先的に取り組みます。
  - ① 二酸化炭素の排出量の削減  
・省エネルギーに取り組み、CO2 排出量を削減する。
  - ② 廃棄物の削減  
・リサイクルを推進し、廃棄物を減少させる。
  - ③ 事業所の節水
4. 廃棄物の適正処理に努め、循環型社会の実現に貢献致します。

この環境方針は当社全従業員に周知徹底するとともに、一般に開示します。

制定日 2009年8月  
改定日 2024年1月  
有限会社 大分クリーンサービス  
代表取締役 若松 茂樹

環境経営目標 (2023～2025年度 3年目標)

取組項目	基準値 (2021年度実績)	2023年度目標	2024年度目標	2025年度目標
二酸化炭素排出量削減 kg CO <sub>2</sub> /売上百万円	806.7	基準年度比 -1% 798.6	基準年度比 -1% 798.6	基準年度比 -1% 798.6
電気使用量の削減 kWh /売上百万円	112.7	基準年度比 -1% 111.6	基準年度比 -1% 111.6	基準年度比 -1% 111.6
ガソリン使用量の削減 ℓ /売上百万円	24.95	基準年度比 -1% 24.7	基準年度比 -1% 24.7	基準年度比 -1% 24.7
軽油使用量の削減 ℓ /売上百万円	265.0	基準年度比 -1% 262.4	基準年度比 -1% 262.4	基準年度比 -1% 262.4
廃棄物再生利用率の向上	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上
水資源使用量の削減	146 m <sup>3</sup>	146 m <sup>3</sup>	※200m <sup>3</sup>	200m <sup>3</sup>
SDGs 取り組み		SDGsについて考える機会を作る	年2回SDGsについて話し合う	年2回SDGsについて話し合う
清掃活動	年2回	年2回	年2回	年2回
環境教育	年2回	年2回	年2回	年2回

※ 二酸化炭素排出量、電気・ガソリン・軽油は、売上高（百万円）あたり基準年度比から1%削減。

基準年度(2021年度)の売上高:190百万円 LPGは、削減目標対象視はせず無駄使用はしない。

電力の二酸化炭素排出係数:0.479kg-CO<sub>2</sub>/kWh 九州電力 2020年 調整後排出係数  
153,273kg-CO<sub>2</sub>/190百万円=806.7

2023年度 環境目標を達成する為の主要な環境活動計画の内容

**電気使用量の削減（効率改善）**

- ① 使用時の電気消灯の実施
- ② 事務所休憩所の空調温度管理
- ③ 「節電」の表示

**廃棄物再生利用率の向上**

- ① 廃棄物再生利用率の把握
- ② 分類別に再生利用ルート of 改善
- ③ 収集運搬時の分別収集  
(顧客に分別お願い)
- ④ 営業強化による新規顧客の確保
- ⑤ 顧客への取引内容の見直し・改善

**水資源使用量の削減**

- ① 車輛の洗車時間の短縮化検討・実施
- ② 場内片付けでの節水

**SDGs**

- ① 会話に取り入れ意識の向上

**ガソリン・軽油の使用量削減（効率改善）**

- ① 日常点検・定期点検の実施
- ② アイドリングストップの徹底
- ③ エコドライブの実施及び運搬車両に掲示
- ④ 回収ルート表による効率の良い回収
- ⑤ 効率の良い配車スケジュールの検討実施

**清掃活動**

- ① 事務所周辺の清掃活動
- ② 事務所周辺の地元小学校通学路清掃

**環境教育の実施**

- ① 社員への環境教育指導
- ② 意見・要望

※ 事務所新設の為 見直し



2023 年度 環境経営目標とその実績

項目	単位	2023年度		判定 (達成度)
		目標	実績	
二酸化炭素排出量削減 kg CO2 / 売上百万円	kg-CO2/t	798.6	190,757kg - co 867.1	× (92%)
電力使用量削減 kWh / 売上百万円	kWh/t	111.6	111.3	○ (100%)
ガソリン使用量削減 ℓ / 売上百万円	ℓ/t	24.7	28.4	× (87%)
軽油使用量 ℓ / 売上百万円	ℓ/t	262.4	297.7	× (88%)
廃棄物再生利用率	<u>リサイクル資源</u> 中間処理	95%以上	96%	○
水資源使用量	m <sup>3</sup>	146	209	× (70%)
SDGs 取り組み	実行管理	実行管理	実行管理	○
環境教育の実施	年/回	2	6月・12月 に実施	○
清掃活動の実施	年/回	2	6月・12月 に実施	○

二酸化炭素排出量削減 計算方法：環境負荷 (P2) 記録にて算出したkg-CO2÷売上 (220)

電力使用量削減 計算方法：電力使用合計÷売上 (220)

ガソリン使用量削減削減 計算方法：ガソリン使用合計 (6,253ℓ) ÷ 売上 (220)

軽油使用量 計算方法：軽油使用量 (65,492ℓ) ÷ 売上 (220)

廃棄物再生利用率再生利用率 産業廃棄物のみで計算

水資源使用量 使用量

環境教育・清掃活動の実地

## 環境活動の取り組み結果の評価

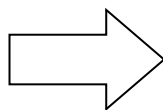
<取り組み内容>

## 結果と評価

次年度の取り組み

### 電気使用量の削減

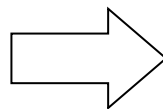
- ① 未使用時の電気消灯
- ② 事務所休憩所の空調温度管理
- ③ 「節電」の表示



事務所建て増した為、照明設置が増えてしまいました。  
センサー照明に変えるなど対策はしています。

### ガソリン・軽油の使用量削減

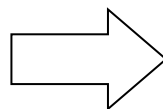
- ① 日常点検・定期点検の実施
- ② アイドリングストップの徹底
- ③ 回収ルート表による効率の良い配車スケジュールの検討実施



県外仕事が増えた為、使用量は増えてしまいましたが、売上に反映していると思います。

### 廃棄物再生利用率の向上

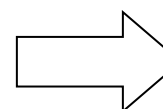
- ① 廃棄物再生利用率の把握
- ② 分類別に再生利用ルートの改善
- ③ 収集運搬時の分別収集  
(顧客にお願い)
- ④ 営業強化による新規顧客の確保
- ⑤ 顧客への取引内容の見直し・改善



お客様にもご理解いただき、分別対応してくれています。

### 水資源使用量の削減

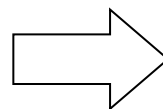
- ① 車両の洗車時間の短縮化検討・実施
- ② 工場内片付けでの節水



事務所を新設しました。  
新しく水道を設置するなどした為、使用量が増えてしまいました。

### SDDs の取り組み

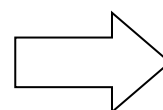
- ① 環境に配慮する事を心がける
- ② 社内全体への浸透



積極的に活動しています。

### 環境教育の実施・清掃活動

- ① 社員への環境教育指導
- ② 意見・要望
- ③ 事務所周辺の清掃活動
- ④ 事務所周辺の地元小学校通学路清掃



近隣の方々の廃棄物の相談や事務所周辺の清掃の際に暖かいお声をかけていただいています。

## 代表者による全体の評価と見直し

全体的に良い結果だと思います。

SDGsに取り組むといった新たな目標もでき、各自これはSDGsだよなんて声かけし合いながら作業をしてる姿は誇らしくもありました。

SDGsにそれぞれが随時意識する会社になるように私も頑張ります。

項目別判断・変更指示	
環境経営方針	変更無し。継続する事。
環境経営目標	目標基準値を2021年度実績に、売上高100万円あたりの量とする。
環境経営計画	変更無し。継続する事。
実地体制	変更無し。継続する事。
その他	SDGsを意識する事。

## 環境関連法規への違反、訴訟の有無

・当社に関連する主な法規制は以下の通りである。

関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、今期も違反はありませんでした。

また、地域住民からのクレームもありませんでした。

法令違反、苦情要望の受付、訴訟等は、過去3年以上ありません。

また行政による違反等の指摘はありません。

法規制等	遵守状況
・廃棄物処理及び清掃に関する法律（廃掃法）	○
・道路交通法 ・道路法 ・道路運送車両法	○
・家電リサイクル法	○
・自動車リサイクル法	○
・消防法	○

## 自治体・その他自治体の条例

・大分市廃棄物処理法 ・大分市環境基本条例	○
・大分県生活環境条例 ・大分県生活環境保全条例	○
・施設稼働時間	○
・取引先との契約、お約束	○